

第五章 鑛業ニ對スル放資ノ狀況

本邦鑛業ハ晩近著大ナル發達ヲ遂ケ既ニ第三章ニ述フルカ如ク主要鑛產物ノ產額ノ増加ハ勿論第七章ニ説明セル既設事業ノ改良擴張及新事業ノ經營ニ着手セル事實ニ稽フルモ此等發展ニ伴フ總テノ投資額ヲ舉クルコトヲ得ハ其額頗ル多大ナルヘシ今個人的企業ニ對スル投資額ハ暫ク措キ會社組織ニ依ル鑛業投資額ニ依リ其一斑ヲ窺フニ左表ニ示スカ如ク最近五箇年間ニ於テ著シキ増進ヲ來シタルヲ見ルヘシ即チ三十八年末ニ於ケル八千餘萬圓ハ四十年末ニ於テ一躍一億七千百餘萬圓ニ上リ更ニ四十二年末ニハ一億八千百餘萬圓ノ巨額ニ達シ其平均増加歩合ハ實ニ二割二分七厘ヲ示セリ

右ノ内外外資ノ社債其他ノ形式ニ依リ鑛業上ニ運用セラル、モノヲ舉クレハ總計二千九百十三萬五千三百三十二圓(四十二年上半季末調)ニ達ス之ヲ細別スレハ左ノ如シ

石炭鑛業

八、〇六七、六二四^四

石炭及金屬鑛業

二三、一七〇

內資 金屬及非金屬鑛業

七、一八〇、九九一

石油鑛業

五八、五〇〇

計

一五、三三〇、二八五

金屬及非金屬鑛業

二、一一〇、一一八

石炭鑛業

六、〇六四、四九四

外資

第五章 鑛業ニ對スル放資ノ狀況

石油鑛業

計

合計

五、六三〇、四三五
一三、八〇五、〇四七
二九、一三五、三三二

以上述フル所ニ依リ更ニ三十八年以降各年末ニ於ケル現在會社數、資本額及拂込額ヲ事業種別ニ依リ比較對照シ以テ參考ニ資セムトス

種別	年次	會社數	資本額	前年ニ對スル増減割合 (△印ハ減)	拂込額	前年ニ對スル増減割合 (△印ハ減)
石炭鑛業ヲ目的トスル會社	三八 三九 四〇 四一 四二	四一 五六 七一 七九 九六	二八〇、三〇六、〇〇四 四〇、七二〇、六〇〇 六五、一〇九、三四五 七一、三四六、七〇〇 七八〇、一〇七、〇〇〇	四・五三 五・九九 〇・九二 〇・九三	二六、一八九、九三七 三〇〇、六四三、三七 四一、四二二、八三五 四七、七九五、三〇〇 五三、六五九、四五〇	一・四九 三・八〇 一・三一 一・二三
石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社	三八 三九 四〇 四一 四二	四 一〇 一二 一〇 一六	一一、一〇〇、〇〇〇 一一、五〇八、〇〇〇 三〇、〇四四、〇〇〇 二九、九一四、〇〇〇 三二、九九一、〇〇〇	〇・三四 一・四〇二 〇・〇四 一・〇三	一一、一〇〇、〇〇〇 一一、五〇八、〇〇〇 三〇、〇一四、〇〇〇 二九、八九二、〇〇〇 三二、九九九、〇〇〇	〇・三四 一・四〇〇 〇・〇四 一・〇三
金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社	三八 三九 四〇 四一 四二	四一 六二 八一 九一 九二	七、二〇二、五五〇 一〇、三四四、五五〇 二六、一二六、二〇〇 二八、五五六、九五〇 二九、一七一、九五〇	四・三六 一五・三四 〇・九〇 〇・二三	五、八三八、三〇〇 八、五六二、八〇〇 一七、〇〇七、九五〇 一八、六八〇、七〇〇 二〇、五二五、七〇〇	四・六七 九・八六 〇・七〇 〇・九九

石油鑛業ヲ目的トスル會社		合 計	
三八	四七	三八	一三三
三九	三七	三九	一六五
四〇	三一	四〇	一九五
四一	二五	四一	二〇五
四二	二八	四二	二二三
三二、九〇一、九六〇		八〇、二三五、一〇	一八一、三六五、六五〇
三一、〇五一、九六〇	△	九四、六二五、一〇	一七五、八〇九、六五〇
五〇、〇四二、〇〇〇	△	一七一、四一一、五四五	一八、三六五、六五〇
四五、九九二、〇〇〇	△	一七、四一一、五四五	〇、三二
四一、一九二、〇〇〇	△	一七、四一一、五四五	〇、二六
△	〇、七九	一七、四一一、五四五	〇、二六
△	六、一二	一七、四一一、五四五	〇、二六
〇、五六	〇、七九	一七、四一一、五四五	〇、二六
一二、二九〇、九五九		一七、四一一、五四五	〇、二六
一二、二九〇、三三三		一七、四一一、五四五	〇、二六
二八、三〇三、〇〇〇		一七、四一一、五四五	〇、二六
二九、一二二、〇〇〇		一七、四一一、五四五	〇、二六
三六、一九三、〇〇〇		一七、四一一、五四五	〇、二六
五六、三四八、一九六		一七、四一一、五四五	〇、二六
六三、二九七、五六九		一七、四一一、五四五	〇、二六
一六、七四七、七八五		一七、四一一、五四五	〇、二六
二五、四九〇、〇〇〇		一七、四一一、五四五	〇、二六
一四三、三四七、一五〇		一七、四一一、五四五	〇、二六

今四十二年ニ於ケル鑛業會社ノ放資ノ狀況ヲ觀察センニ先ツ四十一年末ニ於テ現存シタル鑛業會社數、其資本額及拂込額ハ社數二百五、其總資本額一億七千五百八十萬九千六百五十圓、拂込額一億二千五百四十九萬圓ニシテ之ヲ事業ノ種類ニ依リ區分スレハ、

種 別	會社數	資 本 額	拂 込 額
石炭鑛業ヲ目的トスル會社	七九	七一、三四六、七〇〇 ^円	四七、七九五、三〇〇 ^円
石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社	一〇	二九、九一四、〇〇〇	二九、八九二、〇〇〇
金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社	九一	二八、五五六、九五〇	一八、六八〇、七〇〇
石油鑛業ヲ目的トスル會社	二五	四五、九九二、〇〇〇	二九、一二二、〇〇〇
計	二〇五	一七五、八〇九、六五〇	一二五、四九〇、〇〇〇

[illegible]

種別

會社數

資
本
額

拂
込
額

石炭鑛業ヲ目的トスル會社

一九

八、六七五、〇〇〇 円

六、五三七、五〇〇

石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社

六

七、〇〇〇

七七、〇〇〇

金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社

六

一、二〇八、〇〇〇

七〇八、〇〇〇

石油鑛業ヲ目的トスル會社

四

一九五〇〇〇

一〇八七、五〇〇

計

三五

一一八〇、〇〇〇

八四一〇〇〇〇

ニシテ更ニ之ヲ會社ノ種類ニ依リ細別スレハ左ノ如シ

[illegible]

[illegible]

又同年中ニ於ケル既設會社ノ増資額ヲ見ルニ

種別

會社數

增資額

增資拂込額

石炭鑛業ヲ目的トスル會社

九〇〇門

九〇〇円

石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社

11,000,000

11,000,000

金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社

五〇、〇〇〇

五〇、〇〇〇

石油鑛業ヲ目的トスル會社

三、七五〇、〇〇〇

三、七五〇、〇〇〇

結

四

六、八〇九、〇〇〇

六、八〇九、〇〇〇

ナルヲ以テ即チ四十二年中新ニ放下セラレタル資本額ハ合計千八百六十一萬九千圓拂込額千五百二十一萬九千圓ナリ而シテ之ヲ事業ノ種別ニ依リ區分スレハ左ノ如シ

種 別

石炭鑛業ヲ目的トスル會社

新設會社ノ資本額及
既設會社ノ増資額
八、六八四、〇〇〇^円

同上拂込額
六、五四六、五〇〇^円

石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社

三、〇七七、〇〇〇

三、〇七七、〇〇〇

金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社

一、一五八、〇〇〇

七五八、〇〇〇

石油鑛業ヲ目的トスル會社

五、七〇〇、〇〇〇

四、八三七、五〇〇

計

一八、六一九、〇〇〇

一五、二一九、〇〇〇

然レトモ既設會社ニシテ四十二年中解散セルモノヲ舉クレハ

種 別

石炭鑛業ヲ目的トスル會社

二

資 本 額
二、〇二〇、〇〇〇^円

拂 込 額
二、〇二〇、〇〇〇^円

金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社

五

資 本 額
五四三、〇〇〇

拂 込 額
五二〇、五〇〇

石油鑛業ヲ目的トスル會社

一

資 本 額
五〇〇、〇〇〇

拂 込 額
一二五、〇〇〇

計

八

資 本 額
三、〇六三、〇〇〇

拂 込 額
二、六六五、五〇〇

上記ノ如ク會社數八、其資本額三百六萬三千圓又同年中減資セルモノ二會社其資本額一千萬圓(拂込額五百九十七萬圓)アルヲ以テ之ヲ控除スルトキハ結局四十二年末ニ於テ現存セル鑛業會社數其資本額及拂込額ハ

種 別

石炭鑛業ヲ目的トスル會社

會社數
九六

資 本 額
七八、〇二〇、七〇〇^円

拂 込 額
五三、六五九、四五〇^円

石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社

一六

三二、九九一、〇〇〇

三二、九六九、〇〇〇

金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社

九二

二九、一七一、九五〇

二〇、五二五、七〇〇

石油鑛業ヲ目的トスル會社

二八

四一、一九二、〇〇〇

三六、一九三、〇〇〇

計

二二二

一八二、三六五、六五〇

一四三、三四七、一五〇

ニシテ總資本額一億八千三百三十六萬五千六百五十圓拂込額一億四千三百三十四萬七千五百五十圓ニ達シ之ヲ前年ニ比スレハ會社數ニ於テ二十七、資本額ニ於テ五百五十五萬六千圓拂込額二千三百九十五萬六千三百五十圓ヲ増加セリ

終リニ四十二年中ニ放下シタル資本額ヲ鑛種別ニ觀察スルトキハ其總額千八百六十一萬九千圓ノ内石炭鑛業ハ四割五分、石油鑛業ハ三割一分、石炭、金屬鑛業ハ一割七分及金屬、非金屬鑛業ハ六分ニ該當シ而シテ之ヲ前年ニ於ケル投資額ト對比スルトキハ

種 別

石炭鑛業ヲ目的トスル會社

四十二年中新設會社ノ資本額及既設會社ノ増資額

四十一年中新設會社ノ資本額及既設會社ノ増資額

比較増減(△印)

同上割合

八、六八四、〇〇〇

七、四二一、三五五

一、二七二、六四五

一・七二

石炭及金屬鑛業ヲ目的トスル會社

三、〇七七、〇〇〇

三、〇七七、〇〇〇

金屬及非金屬鑛業ヲ目的トスル會社

一、一五八、〇〇〇

二、七一一、五〇〇

一、五五二、五〇〇

△ 五・七三

石油鑛業ヲ目的トスル會社

五、七〇〇、〇〇〇

三、一七〇、〇〇〇

二、五三〇、〇〇〇

七・九八

計

一八、六一九、〇〇〇

一三、二九一、八五五

五、三二七、一四五

四・〇一

ニシテ即チ前年ニ於テハ大資本ヲ有スル會社ノ新設セラレタルモノ及既設會社ノ増資シタルモノ

尠カリシカ四十二年ニ於テハ石炭鑛業ニ付テハ北海道炭礦株式會社資本金百萬圓、金田鑛業株式會社(資本金百萬圓)、日本鑛業株式會社資本金五十萬圓及西田川鹽炭株式會社資本金四十萬圓ノ新設アリ又石油鑛業ニ付テハ東西石油株式會社資本金七十五萬圓、中野合資會社資本金五十萬圓、新津鑛業會社(資本金四十萬圓)及白光石油株式會社資本金三十萬圓ノ新設アリタル等大小三十五會社ノ創立アリタル外四會社六百八十萬九千圓ノ増資アリタルヲ以テ總投資額ニ於テ四割ノ増加ヲ來セリ而シテ金屬及非金屬鑛業ニ於テ約六割強ノ減少アリタルハ前年ニ於テハ新設會社十五、増資ヲ爲シタルモノ二社アリタルモ四十二年ニ於テハ小資本ノ會社僅カニ六社ノ新設アリタルニ過サリシニ因ル